

粕壁地区公民館・粕壁南公民館

◇運営の基本方針

生涯学習の視点から、地域における学習意欲を醸成するため、各世代を対象とした学習機会の提供を行い、豊かな人間性を養い、もってより良い地域づくりを進める。

◇重点施策

- 1 各層、各期の学習ニーズを取り上げ、それに対応する事業を実施するとともに参加者の自主的な活動を推進する。
- 2 人々の集うスポーツ大会を実施し、地域の連帯感と親睦を深める。
- 3 幼児期において、家庭の教育力の活性化を促す事業を推進する。
- 4 青少年の健全育成のための事業を推進する。

◇重点事業

- 1 婦人講座
- 2 粕壁地区壮年ソフトボール大会
- 3 和楽のつどい
- 4 幼児家庭教育学級
- 5 公民館フェスティバル「親子コミュニティ」



粕壁南公民館

粕壁地区公民館

所在地 〒344-0061 春日部市粕壁6918番地1（中央公民館内）

TEL 048-752-3080 FAX 048-754-0158

E-mail chuokou@city.kasukabe.lg.jp

職員	館長（兼務）	隅田松千代	主幹（兼務）	佐藤真彦
	主査（兼務）	綿田篤	主査（兼務）	石原一男
	主任（兼務）	長谷川正昭	主事（兼務）	依田理紗子
	フルタイム（兼務）	白須紀美子	フルタイム（兼務）	原昌美

粕壁南公民館

所在地 〒344-0064 春日部市南一丁目12番23号

TEL 048-738-0088 FAX 048-738-0088

E-mail kasunankou@city.kasukabe.lg.jp

職員	館長（兼務）	隅田松千代	主査（兼務）	綿田篤
	主任（兼務）	長谷川正昭	フルタイム（兼務）	白須紀美子

事業名 テーマ	婦人講座	対象	女性	定員	30～50名	
ねらい	婦人会と共催することにより、女性の関心が高いテーマを取り上げ、暮らしに役立つ知識の習得を目指す。人権学習を含めて、人権意識の向上を図る。					
協力機関 及び団体	共催：粕壁地区婦人会	特色 位置づけ	人権教育研修会 を含む	SDGs の目 標No	4.10.11	
会場	中央公民館 大会議室・講堂兼体育館	教材 資料等	講師作成資料			
実施までの経過	3月上旬 企画会議 4月上旬 講師折衝 4月下旬 講師依頼 5月中旬 申込開始 6月1日(月) 公民館だより6月号掲載 受付開始	PR方法	公民館だより6月号掲載 チラシ配布			
		受付方法	電話または直接申し込み			
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者		講師・助言者の職名 氏 名
回 数	総時間数			男 計	女 計	
6月12日(金)	10:00～12:00	「相続について」 中止	講演			NPO法人つながる サポート行政書士 小倉 雄介
6月19日(金)	10:00～12:00	「歌って健康！」 中止	講演 実技	新型コロナウイルスの感染拡大 防止のため全日 程（3日間）中止		高橋 朋子
6月26日(金)	10:00～11:00	「食べる事！～人生100 年時代を生きる～」	講演			株式会社 明治
	11:00～12:00	「人権について学ぼう」 中止				社会教育課 鹿野 広太
3回	6時間			0	0	0
企画運営上の工夫	地元の婦人会との共催事業として、共同で企画に取り組むことにより、参加者の要求に基づいた学習テーマで実施する。 健康の為の運動や食・人権など関心のある課題を取り入れた。					
成果 参加者の声など	様々な方と打ち合わせ等準備を進めてきたが、コロナウイルスの感染拡大防止により事業自体が中止となってしまった。 そのため、成果・効果については検証できない。					
課題と展望	食をテーマにした講座への関心が高く、日々の食生活に簡単に取り入れられる内容を企画していきたい。全講座とも当日の参加者が多数おり、一般の方にも参加していただけるよう広報時期を早めチラシの設置範囲も広げていく。					

事業名 テーマ	「社会を明るくする運動」研修会		対象	一般		定員	50名
ねらい	更生保護女性会の事業を共催で行い、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築くための地区内の安全な生活を推進する。						
協力機関 及び団体	共催：春日部地区更生保護女性会 粕壁地区		特色 位置づけ	社会を明るくする 運動の強調月間 に実施		SDGs の目 標No	4.11
会場	中央公民館 大会議室		教材 資料等	DVD映像			
実施までの経過	5月12日(火) 団体と打ち合わせ 5月下旬 案内状作成 6月20日(土) 中止のお知らせ配布		PR方法	地区内各種団体(PTA等)へ開催案内配布			
			受付方法	当日受付			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
7月3日(金)	13:30～15:30	DVD上映 中止 DVD鑑賞後、グループごとに鑑賞内容や子育て支援活動を通じて意見交換し発表する。	協議				
1回	2時間			0	0	0	
企画運営上の工夫	地元の更生保護女性会との共催事業として、学習者の要求に基づいたテーマで実施できるよう、共同で企画に取り組んだ。地域の犯罪・非行の防止活動を推進し、明るい社会をつくる目的に沿う内容のビデオをより多くの方に見ていただくこととする。そのため、地区内のPTA、地区民協、春日部地区保護司会にも案内を配布した。						
成果参加者の声など	新型コロナウイルスの感染拡大防止により、事業自体が中止となってしまった。						
課題と展望	・今後もPTAの方が参加しやすい7月初旬に実施したい。 ・今後も春日部地区更生保護女性会粕壁地区と協力し、充実した内容のものを企画していきたい。 ・公民館職員(社会教育主事)が参加できるようになると思う。						

粕壁地区 3

事業名 テーマ	子ども体験教室 ①「裂織でランチョンマットづくり」 ②「子ども料理教室」(中止)		対 象	①小学生～中学生 ②小学3年～6年生		定 員	①10名 ②24名	
ね ら い	体験学習を通じ、考える習慣や様々な知識と選択する判断力を身につける。							
協力機関 及び団体	①手織りサークル茜 ②春日部地域活動栄養士会		特 色 位置づけ	①夏休み開催・公民館利用サークル活用事業		SDGsの 目標No	4.11	
会 場	①中央公民館 ギャラリー ②中央公民館 実習室		教 材 資 料 等	①用具は講師が用意 ②レシピ・材料は参加費で調達				
実施までの経過	① 5月～6月 講師折衝 6月～7月 講師打ち合わせ 8月1日 受付開始 ② 11月上旬 講師折衝 11月26日 地区内小学校にチラシ配布 12月1日 公民館だより発行 12月20日 受付開始	P R 方法	①公民館だより 8月号 ②公民館だより 12月号 地区内小学校へチラシ配付					
			受付方法	①直接、または電話で申し込み ②中央公民館の窓口で受付。 参加費：300円				
月 日 (曜)	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名	
回 数	総時間数			男	女	合計	氏 名	
				合計	合計			
8月20日(木)	9:30～11:30	裂織でランチョンマットづくり 	実習	6	3	9	手織りサークル茜の皆さん 	
1月24日(日)	10:00～13:00	子ども料理教室 中止	実習	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止			春日部地域活動栄養士会	
2 回	5時間00分			6	3	9		
企画運営上の工夫	①・公民館利用サークルにご協力いただき、子どもたち向けに内容をアレンジした。 ・コロナ対策として、部屋の換気をし、全員マスク着用。人数も少なめに募集した。 ②・身近な食材と簡単な工程でできるメニューの為、自分で作れることに気づきを与え、家庭教育に役立てるようにした。 ・栄養士会の方に講師を依頼することで、栄養価を計算したメニューとバランスの良い食を提供する。							
成 果 参加者の声など	①・例年人気の事業だったが、コロナ禍のため参加希望者が少なかった。 ・初めての子が多かったが、サークルの皆様が1対1で教えてくださったため、子どもたちの飲み込みも早く、「楽しかった」との声が聞こえた。 ・一緒に来た保護者の方からも「普段できない体験ができてよかった」との声があった。 ②・打合せ等準備を進めてきたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業自体が中止となってしまった。							
課題と展望	①・サークルの方に日頃の学びの成果を生かして子どもたちに伝えていただく機会として位置づけた。サークルの方にも実りある時間になったようだ。次年度は、サークルの数をさらに増やし、様々なサークルに子どもたちのために経験・体験できる機会を増やしていきたい。 ・夏休みに限らず、希望のサークルには随時体験教室を行っていただくなど、様々な方法を模索しながら展開していきたい。 ②・家庭でも実践できる内容のものを計画していきたい。 ・毎年人気の事業なので次年度も継続していき、たくさん子どもたちに手作りの良さと楽しさを体験させたい。							

事業名 テーマ	第66回 粕壁地区体育祭		対 象	地 区 住 民		定員	種目ごと
ね ら い	だれでも参加できる地区をあげてのスポーツ・レクリエーションの祭典で、地区住民の健康と体力の向上、並びに交流・親睦をはかる場とする。						
協力機関 及び団体	(共催)粕壁地区自治会連合会 粕壁南公民館 (主管)粕壁地区体育祭実行委員会		特 色 位置づけ			SDGs の目 標No	3.4.11
会 場	春日部中学校 校庭		教 材 資 料 等	プログラム・競技台本・賞品			
実施までの 経 過	6月19日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		PR方法 (予定)	公民館だより掲載(8月号) プログラムの地区内全戸配布(9月)			
			受付方法 (予定)	地区対抗種目・団体対抗種目については、事前に各地区・団体で取りまとめる。自由参加種目については、当日の受付。			
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回 数	総時間数			男	女	合計	
				計	計		
		中止	競技				
0日	0時間00分			0	0	0	
企画運営上の工夫	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止						
成 果 参加者の声など	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止						
課題と展望	新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底した中での実施について検討していく。						

事業名 テーマ	第45回 粕壁地区壮年ソフトボール大会	対 象	45歳以上	定員	なし	
ね ら い	壮年の健康の増進と親睦を深めることを目指す。					
協力機関 及び団体	共催:粕壁南公民館 主管:JMソフトボールクラブ	特 色 位置づけ	重点事業	SDGs の目 標No	3.4.11	
会 場	大沼野球場、大沼中学校校庭(2面)	教 材 資 料 等	代表者会議資料、プログラム			
実施ま での 経 過	8月26日 新型コロナウイルス感染症拡大防止の ため中止	PR方法 (予定)	公民館だより10月号 前年度参加チームあて案内			
		受付方 法 (予定)	中央公民館あて、FAXまたは直接 申込みを受け付ける。 代表者会議までに参加費を預か り、預り証を渡す。			
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者		講師・助言者の職名 氏 名
回 数	総時間数			男 計	女 計	
		中止	競技			
0日	0時間00分			0	0	
企画運営上 の 工 夫	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止					
成 果 参加者の 声 など	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止					
課題と展望	新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底した中での実施について、検討が必要である。					

事業名 テーマ	教養講座 「かすかベカフェ」		対象	一般		定員	各回 30名
ねらい	毎月第2木曜日、一つのテーマを中心に、コーヒー・紅茶等を飲みながら、気軽な雰囲気の中で、講師による講義及び参加者相互の意見交換等を通して、暮らしに役立つ知識・技術を身につける機会として実施する。 ご近所の居場所づくり事業としても位置付け、モデル的な取り組みを行う。						
協力機関 及び団体	協力：各講師の所属する団体		特色 位置づけ	年間を通じた事業 各種団体との連携		SDGsの 目標No	4. 11
会場	中央公民館 2階大会議室		教材 資料等	教材は、講師・スタッフで準備			
実施までの経過	前年度の企画運営委員会においてプログラム内容を検討 毎月第二木曜日に来月開催分の申込受付開始		PR方法	公民館だより各号			
			受付方法	中央公民館へ直接もしくは電話で。			
月日（曜）	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 合計	女 合計	合計	
4月9日（木）	13:30～15:30	文字を美しく書いてみましょう	実習	0	0	中止	五十嵐 光圃
5月14日（木）	13:30～15:30	脳梗塞を患って	講義	0	0	中止	田村 育三
6月11日（木）	13:30～15:30	HUGをやってみよう	実習	0	0	中止	山本 夏聖
7月9日（木）	13:30～15:30	企業出前講座 骨やカルシウムについて	講義	0	0	中止	雪印メグミルク株式会社
8月6日（木）	13:30～15:30	ジャズを楽しもう	講義	7	6	13	原田 慎二
9月10日（木）	13:30～15:30	ほんやく・おながく 音楽と英語、脳トレ	公演	18	23	41	栗岡 一矛、萩原幸子
10月8日（木）	13:30～15:30	包丁の研ぎ方！	実習	0	0	中止	シルバー人材センター
11月12日（木）	13:30～15:30	パドル体操をやってみよう	実習	0	18	18	菅又 留美子
12月10日（木）	13:30～15:30	クリスマスリースを作ろう！	実習	0	0	中止	フラワーサークル花ぷり
1月14日（木）	13:30～15:30	骨量測定・血管年齢を測ろう	実習	0	0	中止	塩入 陽子
2月4日（木）	13:30～15:30	粕壁地区の歴史	講義	0	0	中止	郷土資料館 賽松幸男
3月11日（木）	13:30～15:30	愛犬と子どものために、 パパとママができること	講義	0	0	中止	齋藤 大
8回	16時間			25	47	72	
企画運営 上の工夫	・時節にあった、関心の高いテーマを設定する。 ・地域の居場所づくり的な要素も盛り込み、定期的な開催を行うことで、「毎月第2木曜日は中央公民館でかすかベカフェ」を定着させる。 ・運営には、生涯学習市民推進員や関心のある市民の方に参画いただき、手づくりの事業を目指していく。 ・打ち合わせを行い、講座の形式・運営等を決める（運営委員会化を目指す）。 ・人気のあるテーマについては、続編も含めて検討する。						
成果 参加者の 声など	多くが中止を余儀なくされたが、実施できた「ジャズを楽しもう」、「ほんやく・おながく 音楽と英語、脳トレ」、「パドル体操をやってみよう」はいずれも好評であった。特に「ジャズを楽しもう」は演奏会やコンサート形式ではなく、CD等を鑑賞しながらジャズの講評を聞くという内容だったが、参加者の高い評価を得た。新型コロナウイルス拡大の影響もあり、家庭で実践・応用ができる内容が求められていることが伺えた。						
課題と展望	「毎月第2木曜日はかすかベカフェ」を定着させることで、地域の拠点としての公民館の役割を果たし、地域の居場所として位置付けられるよう今後も継続して実施したい。運営委員は少人数ではあるが、少数精鋭で運営していただいている。様々な人材に運営に関わっていただき、運営面、内容面双方で、より厚みのある事業を展開したい。新型コロナウイルスの影響で講師折衝が難航している。様々な分野の講師の方にお声掛けし、コロナ禍のなかでも実施できるよう努めたい。						

粕壁地区 7

事業名 テーマ	教養講座 「健康をかんがえる」		対 象	一般		定 員	各回20 名
ね ら い	健康意識を高めることで、春日部市における健康寿命の延伸を図り、継続的な講座の実施で健康をきっかけにした地域リーダーの育成もあわせて図るものである。						
協力機関 及び団体	共催：第1地域包括支援センター 協力：介護保険課		特 色 位置づけ	毎週実施の事業		SDGs の目 標No	3. 4. 11
会 場	中央公民館 講堂他		教 材 資 料 等	教材は、講師・スタッフで準備			
実施までの経過	8月1日(土) 公民館だより8月号 10月7日(水)～ 講座開始		P R 方法	ポスター・チラシ 公民館だより8月号			
	随時 申込受付 包括支援センター等と打合せ		受付方法	中央公民館へ直接もしくは電話で。			
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回 数	総時間数			男	女	合計	
				合計	合計		
10月 7日(水)	10：00～11：15	新型コロナウイルスについて	講義	3	23	26	春日部厚生病院 えんJOYトレーニング サポーターのみなさん
10月14日(水)	10：00～11：15	かすかべえんJOYトレーニング	実習	17	107	124	
10月28日(水)	同上	(10～12月)	〃				
11月 4日(水)	〃		〃	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため			
11月18日(水)	〃		〃	4月～9月、			
11月25日(水)	〃		〃	1月～3月は中止			
12月 2日(水)	〃		〃				
12月 9日(水)	〃		〃				
8回	2時間30分			20	130	150	
企画運営上の工夫	・厚生労働省によると、平均寿命と健康寿命（日常生活に制限のない期間）の差は、平成28年で、男性8.84年、女性12.35年となっている。平均寿命の延伸に伴い、健康寿命との差が拡大すれば、医療費や介護給付費の多くを消費する期間が増大することになる。疾病予防と健康増進、介護予防などによって、平均寿命と健康寿命の差を短縮することができれば、社会保障負担の軽減も期待できる。 ・参加者の中から「サポーター」を募り、自主的に運営している。 ・第1地域包括支援センターと共催することで、福祉関係をはじめとした様々な団体との連携を図る。						
成果参加者の声など	コロナ禍のなかで、運動できる機会が著しく減っており、少しでも運動できる機会が持ててよかったとの声が多かった。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度からは定員を各回20名とし、事前登録制での開催となった。説明会では春日部厚生病院の理学療法士を招き「新型コロナウイルス予防策について」の講演を実施したところ好評だった。						
課題と展望	コロナ禍にあっても、えんJOYトレーニングを実施したいという声がある一方で、集まって運動することには反対という意見もあった。コロナ禍の収束が見込めない状況下で、今後どういった形で開催していくべきか、サポーターや第1地域包括支援センター、介護保険課を交えて協議したうえで再開を検討していきたい。						

事業名 テーマ	第44回 粕壁地区ちびっこソフトボール大会		対 象	原則として粕壁地区内の小学生		定 員	1町内に つき4 チーム以 内
ね ら い	ソフトボール大会の実施を通じて、青少年の健康の増進と体力の向上及び交流を深める						
協力機関 及び団体	共催:粕壁南公民館 主管:JMソフトボールクラブ 後援:粕壁地区自治会連合会		特 色 位置づけ	土曜日開催		SDGs の目 標No	3.4.11
会 場	大沼運動公園野球場		教 材 資 料 等	代表者会議資料			
実施までの経過	粕壁地区ちびっこソフトボール大会中止決定に至る経過 5月下旬 主管のJMソフトボールクラブより、コロナの状況により学校の予定もはっきりしない中で準備を進めるのは困難であり、今年度は中止にしたい旨の連絡があった。 6月1日 公民館だよりにて中止のお知らせ広報		PR方法 (予定)	公民館だより6月号 前年度参加チームあて案内 各地区長を通じて関係者へ案内			
			受付方法 (予定)	中央公民館(粕壁地区担当)で受付 申込書と参加費を預かり、預かり証を渡す。			
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回 数	総時間数			男 計	女 計	合計	
		中止					
0回	0時間00分			0	0	0	
企画運営上の工夫							
成 果 参加者の声など							
課題と展望	・前年度は応募チームが少なく、中止であった。今年度はそれに加えて新型コロナウイルス感染症の影響もあり、出場チームを募る以前に中止となった。 ・次年度は主管団体との連携をとり、声かけなどを強化して、実施できる方向で準備を進める。						

事業名 テーマ	ジュニア囲碁スクール	対象	小学生	定員	15名		
ねらい	囲碁を通じて子どもの人格形成を図り、年代を超えたコミュニケーションを深めることを目的とする。						
協力機関 及び団体	春日部ジュニア囲碁普及会	特色 位置づけ	下記、企画運営 上の工夫 参照	SDGs の目 標No	4.11		
会場	粕壁南公民館(春日部コミュニティセン ター) 1階 学習室・コミュニティホール	教材 資料等	春日部ジュニア囲碁普及会作成 のテキスト(段級別別)				
実施ま での経 過	1月上旬 講師依頼、会場確保 2月 1日(土)公民館だより2月号発行 2月14日(金)子育て情報メール配信 2月15日(土)参加申込み受付開始 7月18日(土)第1回実施 ※新型コロナウイルス感染対策のため 4～6月及び1～3月は事業を中止	PR方法	・公民館だより2月号へ掲載 ・HP、子育て情報メールの配信				
		受付方法	申込書に必要事項を記入し、直接 粕壁南公民館の窓口で受付				
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回 数	総時間数			男 計	女 計	合計	
4月18日(土)	中 止	 	実技	0	0	0	春日部ジュニア囲碁普及会 0人
5月16日(土)	中 止			0	0	0	春日部ジュニア囲碁普及会 0人
6月20日(土)	中 止			0	0	0	春日部ジュニア囲碁普及会 0人
7月18日(土)	14:00～15:30			4	0	4	春日部ジュニア囲碁普及会 4人
8月15日(土)	10:30～12:00			6	2	8	春日部ジュニア囲碁普及会 4人
9月19日(土)	10:30～12:00			4	2	6	春日部ジュニア囲碁普及会 5人
10月24日(土)	14:00～15:30			4	2	6	春日部ジュニア囲碁普及会 5人
11月28日(土)	10:30～12:00			6	2	8	春日部ジュニア囲碁普及会 5人
12月19日(土)	10:30～12:00			4	2	6	春日部ジュニア囲碁普及会 5人
1月16日(土)	中 止			0	0	0	春日部ジュニア囲碁普及会 0人
2月20日(土)	中 止			0	0	0	春日部ジュニア囲碁普及会 0人
3月13日(土)	中 止			0	0	0	春日部ジュニア囲碁普及会 0人
6回	9時間			28	10	38	
企画運営上 の工夫	囲碁を通じて子どもの人格形成と年代を超えたコミュニケーションをより深める。 市内でジュニア囲碁教室を開催している春日部ジュニア囲碁普及会へ協力依頼し、 事業内容の充実に努める。						
成果 参加者の 声 など	個々のレベルに合わせた指導を行っており、継続したいとの声もある。 また囲碁の打ち方だけでなく、相手に対するマナーなども指導しており好評である。						
課題と展望	参加申込者の増加を促すPR方法を検討する。						

粕壁地区 10

事業名 テーマ	サークル体験月間	対 象	一般	定員		
ね ら い	粕壁南公民館のサークル活動の促進と利用の活性化を目指す					
協力機関 及び団体	事業にご協力いただけるサークル	特 色 位置づけ	サークルとの連携	SDGs の目 標No	11	
会 場	粕壁南公民館(春日部コミュニティセン ター)	教 材 資 料 等	教材はサークルで準備			
実施ま での 経 過	4月 1日(水)公民館だより4月号で告知 4月 3日(金)周知・サークル申込み開始 新型コロナウイルス感染拡大防止のため 利用休止のために開催延期。 その後も、緊急事態宣言により開催困難 と判断し、事業を中止とした。	PR方法	・公民館だより4月号へ掲載 ・ポスター、チラシ配架			
		受付方法	直接サークル活動の会場へ			
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者		講師・助言者の職名 氏 名
回 数	総時間数			男 計	女 計	
		中止				サークル体験月間
	時間					
企画運営上 の 工 夫	・サークル活動がある部屋の前に「サークル体験中」の看板を置く ・公民館内にもサークル体験一覧の表をはり、利用者に周知する					
成 果 参 加 者 の 声 な ど	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、協力機関と協議の結果、令和2年度は 参加者の安心安全を最優先に考え中止となった。					
課題と展望	今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、来年度以降継続 して実施する予定である。					

事業名 テーマ	教養講座「第4回和楽のつどい」	対象	幼児～一般	定員	100名	
ねらい	伝統的な音楽、芸能を楽しみ教養を深める機会とする。 和楽の学習者に研鑽と交流の場を提供し、生涯学習の充実を図る					
協力機関 及び団体		特色 位置づけ	下記、企画運営 上の工夫参照	SDGs の目 標No	4.11	
会場	粕壁南公民館(春日部コミュニティセンター) 1階 コミュニティホール	教材 資料等	プログラム 各出演団体紹介資料			
実施までの経過	事業内容の決定、講師、出演者依頼、 会場確保 広報(メール、ポスター・チラシ等) 備品借用、申込受付 実施 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業を中止とした。	PR方法	広報かすかべ、公民館だより掲載 ポスター・チラシ配布			
		受付方法	当日(先着順)			
月日(曜)	時間	内容	方法	参加者		講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	
中止	13:00～15:30	謡曲、詩吟、民謡、日本舞踊	実演			4団体 (春謡会、 春日部市ふれあい 大学校友会詩吟ク ラブ、 民謡クラブ、 日本舞踊)
0回	0時間0分					
企画運営上の工夫	日曜日に開催し、多くの人が楽しめる内容とした。 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、入場制限、座席の配置、マスク着用や消毒の徹底等を行い開催できるように企画した。					
成果 参加者の声など	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、協力機関と協議の結果、令和2年度は、参加者の安心安全を最優先に考え中止となった。					
課題と展望	今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、来年度以降も実施する予定である。					

事業名 テーマ	幼児家庭教育学級 ①親子でリトミック&コンサート ②キッズダンス ③ベビーマッサージ ④赤ちゃんだっこフラ ⑤親子でリトミック&コンサート ⑥親子クッキング ⑦KIDビクス ⑧ベビーマッサージ ⑨遊び畑		対 象	未就学児と その保護者	定 員	8～25組	
ね ら い	人間形成において最も重要な時期である幼児期の発育について、保護者が正しく理解し適切な育児を行っていくための学習機会とする。もって幼児期における家庭教育の充実を図る。						
協力機関 及び団体	①声楽家 ほか ②健康運動指導士 ③RTA指定スクール えがおのはな ④日本赤ちゃんキャリアフラス協会 ⑤声楽家 ほか ⑥春日部市食生活改善推進員協議会 粕壁地区 ⑦日本こどもフィットネス協会 ⑧RTA指定スクール えがおのはな ⑨春日部おやこ劇場		特 色 位置づけ	下記、企画運営 上の工夫 参照	SDGs の目 標No	4.11	
会 場	粕壁南公民館(春日部コミュニティセンター) コミュニティホール、会議室、和室、調理室		教 材 資 料 等				
実施まで の 経 過	6ヵ月前 事業内容決定、講師選定、承諾、会場確保 3ヵ月前 講師依頼文発送 月初め 公民館だより発行、子育て情報メール配信 1ヵ月前 参加申込み受付開始		PR方法	公民館だより、HP掲載 子育て情報メール配信 公民館等へポスター、チラシ配布			
			受付方法	公民館へ電話または窓口へ 直接申込む			
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回 数	総時間数			男 計	女 計	合計	
5月23日(土)	10:30～11:30	①親子でリトミック&コンサート	実技			中止	早乙女 弘枝 氏
6月13日(土)	10:30～11:30	②キッズダンス	実技			中止	須賀 里美 氏
7月 8日(水)	10:30～11:30	③ベビーマッサージ	実技			中止	轟木 智子 氏
8月 1日(土)	10:30～11:45	④赤ちゃんだっこフラ	実技	5	9	14	由利 明美 氏
9月19日(土)	10:30～11:30	⑤親子でリトミック&コンサート	実技	14	28	42	早乙女 弘枝氏 ほか3名
10月 3日(土)	10:30～12:00	⑥親子クッキング	実技	0	8	8	食改粕壁地区 2名
11月13日(金)	10:30～11:30	⑦KIDビクス	実技	6	20	26	加藤 啓子 氏
12月 4日(金)	10:30～11:30	⑧ベビーマッサージ	実技	5	9	14	轟木 智子 氏
1月30日(土)	10:30～12:00	⑨遊び畑	実技			中止	春日部おやこ劇場
5回	5時間45分			30	74	104	
企画運営上 の 工 夫	男親の参加ができるよう土曜日開催を多く設定した。 初めて参加する場合や会場に馴染めない子に対しては、絵本や玩具などを使って会場の雰囲気にも早く慣れるよう配慮した。						
成 果 参加者の 声 など	参加者を増やすために対象年齢の幅を広げていたが、限られた時間の中で講師がスムーズに進行するために、実施内容によっては対象年齢を限定して行う必要がある。						
課題と展望	事業への参加をきっかけに未就学児をもつ親同士が交流したり、親子のふれあいの場となることで、有意義で貴重な時間となるよう、内容も工夫し検討していく。						

粕壁地区 13

事業名 テーマ	公民館フェスティバル「親子コミュニティ」		対 象	児童、保護者及び一般		定 員	なし
ね ら い	公民館利用団体が学習成果を発表する場や、子どもたちが様々な遊びや学習のできる体験コーナーを設け、団体活動や地域コミュニティの活性化と異世代間の相互交流の促進を図る。						
協力機関 及び団体	春日部市コミュニティ推進協議会 春日部市生涯学習市民推進員粕壁地区		特 色 位置づけ	下記、企画運営上の工夫 参照		SDGs の目 標No	4.11
会 場	粕壁南公民館(春日部コミュニティセンター) 全館		教 材 資 料 等	協力団体向け実施要領、アンケート(協力団体、参加者)、各コーナー材料等			
実施までの経過	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		PR方法	公民館だより、HP掲載 子育て情報メール配信 小学校等へポスター配布			
			受付方法	当日(先着順)			
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回 数	総時間数			男	女	合計	
				計	計		
中 止	9:30～15:00	音楽祭、各種体験コーナー	体験				
0回	0時間						
企画運営上の工夫				子どもが様々な遊びや作業体験が出来るよう、各種コーナーを設ける。 また、施設利用団体が日ごろの練習の成果を発表する機会とした。			
成 果 参加者の声 など		新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、協力機関と協議の結果、令和2年度は参加者の安心安全を最優先に考え中止となった。					
課題と展望		今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、来年度以降継続して実施する予定である。					

事業名 テーマ	小学生期家庭教育学級 ①(緑 小) ②(上沖小)		対 象	①② 小学3年生の保護者		定員	①20人 ②30人	
ね ら い	家庭教育の重要性を理解し健全な家庭づくりを目指す。 多くの人たちとの交流の中で、自己をより高め社会的向上に努める。							
協力機関 及び団体	①緑小学校・同PTA ②上沖小学校・同PTA		特 色 位置づけ	下記、企画運営 上の工夫 参照		SDGs の目 標No	4.11	
会 場	各小学校で用意		教 材 資 料 等					
実施ま での経 過	新型コロナウイルスの関係で、各学校で PTA役員選出や会議等が全く開けなく 今年度は、開催出来ないとの連絡により 事業を中止とした。		PR方法	学校を通じて参加者を募集				
			受付方法	学校側で行う。 学校(役員)が参加人数等を を取りまとめて、報告を受ける				
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
回 数	総時間数			男	女	合計		
				計	計			
①・② 中 止								
0回	0時間0分							
企画運営上 の工夫	①かすかべし出前講座市民講師一覧から、学校が希望する講義(講師)に決定した。 ②保護者の興味関心が高い食の安全をテーマとし、行程に無理のない施設を選定した。							
成 果 参加者の 声 など	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各学校の役員と協議の結果、令和2 年度は、開催中止となった。							
課題と展望	年度毎に役員が交代となり、実施日の調整に時間がかかるため、役員決定後に会場 確保するよう引継ぎを徹底してもらう。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、来年度以降継続して実施 する予定である。							

事業名 テーマ	遊学フェスティバル参加事業 コミュニティミニコンサート 「クリスマスうたう会」			対象	一般		定員	100名
ねらい	コンサートを通じて参加者相互の交流を深め、地域コミュニティの醸成を推進する。							
協力機関 及び団体	埼玉東部合唱団レインボー			特色 位置づけ	下記、企画運営 上の工夫を参照		SDGs の目 標No	4.11
会場	粕壁南公民館(春日部コミュニティセンター) 1階 コミュニティホール			教材 資料等	なし			
実施ま での経 過	8月上旬 代表者と打ち合わせ 新型コロナウイルスの影響を考慮し、9月半 ばまでに開催するか決定する 9月9日(水)代表者と電話で協議 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点か ら、参加者の安心安全を最優先に考え中 止とすることとした			PR方法	公民館だより10月号に中止の旨掲 載			
				受付方法				
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
回 数	総時間数			男 計	女 計	合計		
		新型コロナウイルス感染 症拡大防止のため中止						
企画運営上 の工夫	公民館利用団体と共催で実施する。 開催日が土曜日(職員全員勤務)のため、生涯学習市民推進員が行っていた受付は 職員が行った。							
成 果 参加者の 声 など	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、協力機関と協議の結果、令和2年度は 参加者の安心安全を最優先に考え中止となった。							
課題と展望	今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、来年度以降継続 してミニコンサートを実施する予定である。							

事業名 テーマ	利用団体代表者会議		対 象	各団体の代表者		定 員	なし
ね ら い	公民館利用団体及び今後利用を予定している団体を対象に施設の使用方法についての説明を行う。併せて、各団体の相互交流を図る。						
協力機関 及び団体			特 色 位置づけ	下記、企画運営 上の工夫を参照		SDGs の目 標No	4.11
会 場	粕壁南公民館（春日部コミュニティセンター） 1階 コミュニティホール		教 材 資 料 等	公民館・春日部コミュニティセンター の利用についての会議資料			
実施ま での 経 過	11月下旬 利用団体抽出 12月1日(火) 公民館だより発行 12月中旬～1月下旬 会議開催通知配布 1月上旬消防署に訓練通知提出 2月7日まで緊急事態宣言発令中により 今年度は、中止とした		PR方法	・公民館だより掲載 ・各団体代表者あてに開催通知を 直接配布			
			受付方法	当日、直接参加			
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回 数	総時間数			男 計	女 計	合計	
		新型コロナウイルス感染 症拡大防止のため中止					
0回	0時間0分						
企画運営上 の 工 夫	(1)利用団体が一堂に会する機会を利用して、避難(通報)・消火訓練を実施し緊急時の 対応について確認する。 (2)利用団体の交流を図るため団体の自己紹介を行う。 (3)公民館の利用に関すること、団体活動に関すること、公民館使用申込方法等について 注意事項や連絡事項の説明を行う。						
成 果 参加者の 声 など	新型コロナウイルス感染拡大防止、緊急事態宣言発令中により中止した。						
課題と展望	利用者全体に公民館の利用規則・利用方法を理解してもらうために、より多くの団体 に参加してもらう必要があるため、来年度以降継続して実施する予定である。						

粕壁地区 17

事業名 テーマ	中学生期家庭教育学級 「車イスバスケットボール」		対 象	中学1年生とその 保護者		定 員	120名	
ね ら い	親子のより良い人間関係を深めるとともに、車イスバスケットボールの体験により、障がいをもった人たちも含め、多くの人達との交流の中で自己をより高め、社会的向上に努める							
協力機関 及び団体	緑中学校・同校PTA		特 色 位置づけ	人権教育研修会を兼ねる。 その他、企画運営上の工夫を参照		SDGs の目 標No	4.10.11	
会 場	緑中学校体育館		教 材 資 料 等	なし				
実施までの 予 定	5月22日（金） 学校に事業実施の有無確認 緑中教頭先生より、新型コロナウイルスの影響で事業に協力する調整が取れない。 PTAとも相談して今年度は中止としたとのこと。 同日社会福祉協議会と社会教育課の担当者に報告。		PR方法	学校側が、緑中学校生徒の保護者に対し、開催案内を配付する				
			受付方法	学校側で参加希望者を取りまとめる				
月日（曜）	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
回 数	総時間数			生徒	保護者	合計		
				計	計			
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止						
1回								
企画運営上の工夫	中学校教育課程での福祉体験事業と共催で実施するものとし、春日部市社会福祉協議会へ講師との仲介を依頼する。車イス使用者による講話とバスケットボールの実演の後、生徒も車イスバスケットボールを実体験することで、障がいをもつことのハンディを身をもって理解し、「共生」の意識を醸成する。							
成 果 参加者の 声 など	新型コロナウイルス感染症拡大防止による休校の影響により、学校側より事業を行う調整がつかないため、令和2年度は中止との報告を受けた。 来年度は実施する予定。							
課題と展望	今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止による休校の影響で中止となったが、来年度は引き続き事業を再開する予定。							

事業名	公民館だより「桐のまち」発行		対象	粕壁地区住民		定員		
ねらい	公民館からさまざまなイベント情報等を地域住民に伝達することにより、公民館利用を促進し、地域における生涯学習活動を醸成する。							
協力機関及び団体	粕壁地区公民館(中央公民館)、粕壁南公民館の共同発行		特色 位置づけ	下記、企画運営上の工夫を参照		SDGsの目標No	4.11	
会場			教材 資料等					
実施までの経過	(奇数月の) 10日まで 原稿掲載依頼受付 中旬 編集打ち合わせ 下旬 原稿作成、印刷・梱包 広報かすかべ配布予定表により配布		PR方法					
			受付方法					
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
回数	総時間数			男 計	女 計	合計		
偶数月(年6回)		公民館主催事業の周知 粕壁地区内 約16,400部配布						
								
6回				0	0	0		
企画運営上の工夫	掲載内容を簡潔にし、イラスト等も入れレイアウトを工夫した。 より身近に感じられる記事となるよう、公民館主催事業の案内だけでなく、各種サークルの活動等についても可能な限り掲載した。							
成果参加者の声など	主催事業のアンケートによると、公民館だよりから情報を得たという事が多いことから事業実施のうえで重要な広報手段となっている。 各種サークル関連の記事も掲載することで、地域住民の自主的な活動への関心を喚起し、参加活動を促進することができた。							
課題と展望	各回の掲載記事が多くなるため配置等を工夫し、見やすく、わかりやすい魅力ある紙面づくりに努める。							

粕壁地区 19

事業名 テーマ	コミセン茶屋		対 象	一般		定 員	各30名	
ね ら い	一つのテーマを中心に、コーヒー・紅茶等を飲みながら、気軽な雰囲気の中で、講師による講義及び参加者相互の意見交換等を通して、暮らしに役立つ知識・技術を身につける機会として実施する。 ご近所の居場所づくり事業としても位置付け、モデル的な取り組みを行う。							
協力機関 及び団体	協力:各講師の所属する団体		特 色 位置づけ	各種団体との連 携		SDGs の目 標No	4.11.17	
会 場	粕壁南公民館(春日部市コミュニティセンター) 2階 会議室		教 材 資 料 等	教材は、講師・スタッフで準備				
実施まで の 経 過	5/28(木) 第14回スタッフ会議➡中止 6/25(木) 第15回スタッフ会議➡中止 7/30(木) 第16回スタッフ会議 8/27(木) 第17回スタッフ会議 9/24(木) 第18回スタッフ会議 10/29(木) 第19回スタッフ会議 11/26(木) 第20回スタッフ会議 1/28(木) 第21回スタッフ会議➡中止 2/25(木) 第22回スタッフ会議➡中止 3/25(木) 第23回スタッフ会議➡中止		PR方法	公民館だより掲載 ポスター・チラシ				
			受付方法	粕壁南公民館・ 春日部コミュニティセンターへ 電話で申し込み				
月 日 (曜)	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
回 数	総時間数			男 計	女 計	合計		
6月4日(木)	14:00～16:00	中 止	実技				早乙女 弘枝 氏	
7月2日(木)	14:00～16:00	中 止	講義				防災対策課職員	
8月6日(木)	14:00～16:00	そらまめ体操を学ぼう	実技	3	8	11	介護保険課職員他	
9月3日(木)	14:00～16:00	防災のお話	講義	6	9	15	防災対策課職員	
10月1日(木)	14:00～16:00	コロナ禍で身体と脳を鍛えよう	講義	7	6	13	南本 浩之 氏	
11月5日(木)	14:00～16:00	体力測定会	実技	7	12	19	高齢者支援課職員他	
12月3日(木)	14:00～16:00	転倒予防のための太極拳	実技	4	8	12	藤田 葆雄 氏	
1月7日(木)	14:00～16:00	粕壁の歴史と文化	講義	15	4	19	郷土資料館職員	
2月4日(木)	14:00～16:00	中 止	実技				藤田 葆雄 氏	
3月4日(木)	14:00～16:00	中 止	実技				早乙女 弘枝 氏	
6回	12時間			42	47	89		
企画運営上 の 工 夫	市民主体の運営を目指し、企画運営委員に当日の会場準備や受付等をお任せした。 講師は、当館利用団体の先生をお願いしていく方向で調整する。 新型コロナウイルス感染症拡大防止により、参加人数の制限や内容変更等を行い、出来る限り多く開催できるように工夫した。							
成 果 参加者の 声 など	毎回のアンケート結果で「満足」との回答がほとんどであった。 次回以降も引き続き参加したいとの回答をいただき、リピーターが多くなった。 講義と実技で、実技の参加希望者が多かったため実技を多めにした。							
課題と展望	今後も、企画運営委員が中心となり地域住民のニーズにあった内容や地域の課題解決などにつながるようなテーマを見つけ実施したい。							